

2020年幾代会 9月観察会

場所 野川公園 日時 9月13日(日)



<https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118974113/index.html>

参加者

越前 須崎 太田 羽深 宇津木 中部 6名

天気 晴れ 前日より雨で朝2時近くまで雨模様 後晴れ 午後雨の予報 朝青梅は霧雨模、回復を予想し午前中を狙い午後は雨があるまで実施敢行。しかし、日中は雨がなかった。

下見日時 9月1日(火) 中部 岡 2名 天気 晴れ

9月3日(木) 越前 他 1名

8月29日実施日予定、大型の台風10号が沖縄の遙か南だが関東地方に及ぶ。実施日を9月1日に変更。8月29日は早朝より雨で天気予報を覆す。9月1日は不安定な天気ではあったが日中は晴れる。このところ台風による影響が8号~10号と連続する形であり、九州を連続襲う。10号は特に大きく特別警報が出される可能性があった。実施するか否かの判断は難しい。新型コロナが拡大する中で青梅の総合病院がクラスター発生かと騒がれていた。敢行するには少なくとも主宰者が感染に遠くの位置にあるということが必要である。その条件を整えながら実施へと運ぶ。

ルート；武蔵小金井駅→バス調布北口行き→多磨町下車(調布駅北口行きを逃したため)→二枚橋→野川公園内二枚橋→自然観察園→早めの昼食のため公園内縦断→御狩野で昼食(全員辛みそば)→近藤勇の墓がある寺(龍源寺)→水車経営農家(野川の流れを利用した製粉工場といったところ、いくつもの組み合わせがある。上から水を落下形式ではなく流れる水をくみ取る形式)→対岸の古民家(国分寺崖線からわき出る水でわさびの栽培と養蚕が行われていた。現在ワサビ)→崖線から流れる湧水広場→自然観察園へ再び観察に入る→自然観察センター→二枚橋バス→武蔵小金井駅

観察植物；フジカンゾウ、ヤマハギ、ゲンノショウコ(真っ赤な色)、トネアザミ、ミソハギ、ツリガネニンジン、ヤブラン、フジバカマ、ヘクソカズラ、ユウガギク、イヌキクイモ、キンミズヒキ、オミナエシ、アキカラマツ、ヤブマオ、ヤブガラシ、ツユクサ、アキノタムラソウ、ヌスビトハギ、ママコノシリヌグイ、ヤマハッカ、ヤブミョウガ、シラヤマギク、スズメウリの実、カリガネソウ、ジュズダマ、キツリフネ、マンジュシャゲ、ワレモコウ、シロヨメナ、ヤブツルアズキ、ムラサキシキブ、マユミの実、エゴノキの実、ムクロジの実、イヌゴマ、キツネノマゴ、特に目を引いたのは？カリガネソウの匂いナラ枯れ病の発生、あちこちのコナラなど、マテバシイの3本が真っ赤

中部 記

植物解説；越前和子

オオフサモ 外来生物 日本では侵略的外来種となっている。特定外来生物 日本の侵略的外来種 ワースト100(ウイキーベディアより) 古民家の流れる小川で見つけた(越前) 様々な 特定外来種が日本に入り込んでいる。魚類、動物類 これらは減らす必要がある。珍しい樹木 ズミの木 湧水広場に1本ある。高原の湿った地域に多い木である。